

分子ロボティクス研究会1月定例会 兼 福岡工業大学エレクトロニクス研究所特別講演会「分子ロボットとゲルマテリアル」

主 催 分子ロボティクス研究会

協 賛 日本化学会

会 期 2013年2月2日(土)10時30分～16時30分

会 場 福岡工業大学(〒811-0295福岡県福岡市東区和白東3-30-1)[交通]JR鹿児島本線福工大前駅(博多駅から小倉方面へ約10分。快速停車。)から徒歩3分。
参加申込締切 1月28日(月)

科研費新学術領域「分子ロボティクス」は、化学、物理、生命科学、材料科学、情報科学、制御工学など多くの分野を横断する領域です。近年、分子機械としての生物のしくみが明らかになり、合成高分子や核酸などを素材として、複雑な分子機械を製作することが可能になってきています。これらの分子部品・分子デバイスを統合し、より高度な機能をもつ「システム」を構築するのが分子ロボティクスです。本講演会では、関連分野の講師をお招きしてゲルマテリアルと分子ロボティクスとの関連について議論を深めていきます。

- 1.分子ロボティクスへのご招待(東北大)村田 智
- 2.人工筋肉——次世代ソフト・ウエットエンジンを目指して——(理研)長田 義仁
- 3.光機能液晶高分子の配向制御とソフトマターメカニクスへの展開(東工大)宍戸 厚
- 4.生体分子モーターを動力源とするアメーバ型分子ロボットの開発(北大)角五 彰
- 5.自励振動高分子ゲルの創製(東大)吉田 亮
- 6.分子配向とマクロ変形のカップリングが生む液晶エラストマー・液晶ゲルの新奇な刺激応答特性(京大)浦山 健治
- 7.無機液晶を利用した分子ロボット用異方性ゲル素材の開発(福岡工大)宮元 展義

参加費 無料

懇親会 2/2(土)16:40開始。会費4000円。当日受付。

参加申込方法 (1)氏名、(2)所属、(3)電話番号、(4)E-mailアドレス、(5)懇親

会への参加・不参加、を明記の上、下記E-mailアドレス宛にお申し込み下さい。

申込先/問合せ先 811-0295 福岡県福岡市東区和白東3-30-1 宮元展義 電話
(092)606-3977 E-mail: miyamoto@fit.ac.jp <http://molbot.org>